医師・理学療法士・作業療法士・義肢装具士

Think Possibility!

医療ソーシャルワーカー・言語聴覚士・教員・施設職員用取扱説明書

感覚統合器具（スイングシリーズ）

（本取扱説明書の対応製品）

チューブスイング、 プラットホームスイング、フレキサースイングⅠ・Ⅱ、ホーススイング、ハンモックＡ・Ｂ、オーシャンスイング、ポニースイング、ポケットスイング、バースイング、サンライトスイング、ロングスイング、ボルスターミニ、空中シーソー、モンキースイング、ラダーウォール、タワーラダー、円盤ブランコ２０ｃｍ・３０ｃｍ

この度は「感覚統合器具（スイングシリーズ）」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書は「感覚統合器具（スイングシリーズ）」を安心してご利用いただけるよう、わかりやすく説明してあります。ご利用いただく前に必ずお読みいただき、注意点などをご確認ください。また、お読みになられた後も大切に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。

Pacific Supply

取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などにより予告なく変更する場合がございます。必ず、ご購入された製品に梱包されている取扱説明書でご確認頂きます様にお願いします。

製品に関するお問い合わせは本取扱説明書最終ページをご参照ください。

感覚統合器具(スイングシリーズ)について

感覚統合器具(スイングシリーズ)とは

スイングシリーズは、回転運動・軸性運動・軌道性回転などの加速度刺激による運動ができます。全てロープによって天井から吊るすタイプであるため、刺激の強弱を調整することが簡単にでき、そのお子さんに応じた運動を可能にします。各器具の特性を生かして頂き、自由な発想でお子さんの可能性を展開してください。

目次

1. 安全にご使用いただくために…… 3 ページ
2. 梱包の解き方…… 6 ページ
3. 各部の名称と仕様…… 7 ページ
   3－1.サンライトスイング…… 7 ページ
   3－2.ホーススイング…… 8 ページ
   3－3.ポニースイング…… 9 ページ
   3－4.フレキサースイング Ⅰ …… 10 ページ
   3－5.フレキサースイング Ⅱ …… 11 ページ
   3－6.チューブスイング…… 12 ページ
   3－7.ハンモックA・B…… 13 ページ
   3－8.オーシャンスイング…… 14 ページ
   3－9.ロングスイング…… 15 ページ
   3－10.ポケットスイング…… 16 ページ
   3－11.プラットホームスイング…… 17 ページ
   3－12.ボルスターミニ…… 18 ページ
   3－13.空中シーソー…… 19 ページ
   3－14.モンキースイング…… 20 ページ
   3－15.バースイング…… 21 ページ
   3－16.ラダーウォール…… 22 ページ
   3－17.タワーラダー…… 23 ページ
   3－18.円盤ブランコ20cm・30cm…… 24 ページ
4. 設置方法…… 25 ページ
5. 設置後の点検…… 27 ページ
6. 使用方法…… 28 ページ
7. 日常の保守点検…… 30 ページ
8. お手入れの方法…… 30 ページ
9. 保管方法…… 31 ページ
10. 修理について…… 31 ページ
11. 廃棄方法…… 31 ページ
12. アフターサービスについて…… 32 ページ
13. 保証書…… 33 ページ

1. 安全にご使用いただくために

「感覚統合器具（スイングシリーズ）」の機能を十分に生かし、かつ安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよく読み内容を理解してください。その後大切に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。

この取扱説明書では色々な絵表示をしています。これは「感覚統合器具（スイングシリーズ）」を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々に加える恐れのある危害や損害を未然に防ぐための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

1－1. 警告に関する事項

警 告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

警告　本製品を使用した運動は必ず医師・理学療法士・作業療法士・義肢装具士・医療ソーシャルワーカー・言語聴覚士などの専門家のもとで行ってください。また、使用中は必ず作業療法士などのリハビリテーション関連スタッフが付き添ってください。

警告　本製品は確実に取り付けてください。取り付けが不十分な場合、使用中に落下して事故等につながる恐れがあります。正しい取り付け方法は「4.設置方法」をご参照ください（P.25 ページ）。

警告　本書に規定していない方法でロープを縛らないでください。使用中に結び目がほどけたり破損する恐れがあります。

警告　ロープの結び目は絶対にほどかないでください。使用中にはずれて事故等につながる恐れがあります。

警告　各種の部品は確実に取り付けてください。取り付けが不十分な場合、使用中に金具類がはずれて事故等につながる恐れがあります。

警告　本製品がゆれている範囲内にいる時はゆり戻しにご注意ください。不意に身体にあたり事故等につながる恐れがあります。

警告　本製品を使用」する場合は、使用方法や取扱注意事項等が理解できるまで本製品をご使用にならないでください。

警告　本製品を使用していない場合は、取り外して安全な場所に保管してください。

転落時のけがを防止するため、使用時は本製品の真下に必ずマットを敷いてください。

本製品の耐荷重は「3. 各部の名称と仕様」の項目に記載の各製品ごとの耐荷重に従い、製品で使用する方の総荷重が各製品ごとの耐荷重以下になる範囲でご使用ください。それ以上の荷重で使用すると事故等につながる恐れがあります。

本製品の底面が床から 200mm～300mmになるような高さに取り付けてください。200mm未満の場合、使用者が本体と床との間にはさまれる恐れがあります。

1－2. 注意に関する事項

注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用中に不具合を生じ、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

本体を持ち上げる際は必ず2人以上で行ってください（ポケットスイング・バースイング・空中シーソー・モンキースイング・円盤ブランコ20cm・円盤ブランコ30cmは1人以上で行ってください）。

本製品を修理改造しないでください。破損等が生じた場合は必ず弊社へ修理交換をご相談ください。

常温の範囲で使用してください。常温範囲以外で使用すると、変形や破損を生じる恐れがあります。

直射日光のあたる場所や炎天下の車内に長時間放置したり、熱器具（ストーブ等）の近くで使用しないでください。熱により変色や変形する恐れがあります。変形した製品は使用しないでください。

保守点検は使用前に本製品使用者または本製品管理者が必ず行なってください。また、保守点検を行なっていない製品は使用しないでください。

保守点検の結果、異常を発見した場合は直ちに使用を中止し販売店に修理交換をご相談ください。

本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。

本書の安全に関する指示事項には必ず従ってください。

本書に規定した方法以外での使い方に対しては、安全性は保証できません。

本書中の図は一部を省略したり抽象化した表現になっているものがあります。

本書は製品とともに常に手元に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。

製品の不断の改良により、詳細において本書の内容と異なる場合があります。不明な事柄については弊社まで問い合わせてください。

本書を紛失または損傷した場合は速やかに弊社までご連絡ください。

本書の内容に関しましては万全を期していますが、万一不審な点や誤り、乱丁、落丁記載漏れなどに気付いた場合は弊社までご連絡ください。

本製品は改良のため予告なしに変更する場合があります。

本書の全部または一部を無断で転載複製することを禁止します。

開梱の際にカッター等で製品を傷つけないようにしてください。

2. 梱包の解き方

2－1. ダンボールの開梱

本製品はダンボール箱で配送されます。箱の中でエアーキャップに包まれていますが、開梱の際にカッター等で製品を傷つけないように注意してください。

⚠注意	本体を持ち上げる際は必ず2名以上で行ってください（ポケットスイング・バースイング・空中シーソー・モンキースイング・円盤ブランコ20cm・円盤ブランコ30cmは1人以上で行ってください）。
⚠注意	製品の上げ下ろしや移動の際に足や手をはさまないように注意してください。
⚠注意	開梱の際にカッター等で製品を傷つけないようにしてください。

2－2. 内容物（構成部品）の確認

ダンボール箱の中に次項目（3．各部の名称と仕様）に記載されている部品類が全て入っているか確認します。

2－3. 製品の確認

製品に傷や損傷がないか確認します。もし、なにかありましたら、販売店(最終ページ参照)へお問合せください。

3. 各部の名称と仕様

本書で用いる用語

用語	意味
使用者	台の上に乗る方
操作者	製品の操作を行う方

3－1. 構成部品と各部の名称（サンライトスイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

製品名	構成部品	材質	仕様
サンライトスイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	本体（カバー）	アクリル100%	チップスポンジ t＝20mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－2. 構成部品と各部の名称（ホーススイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

製品名	構成部品	材質	仕様
ホーススイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	本体（カバー）	アクリル100%	ウレタンフォーム300mm

耐荷重：１００ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－3. 構成部品と各部の名称（ポニースイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

製品名	構成部品	材質	仕様
ポニースイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	本体（カバー）	アクリル100%	チップスポンジ t＝100mm

耐荷重：１００ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－4. 構成部品と各部の名称（フレキサースイングⅠ）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

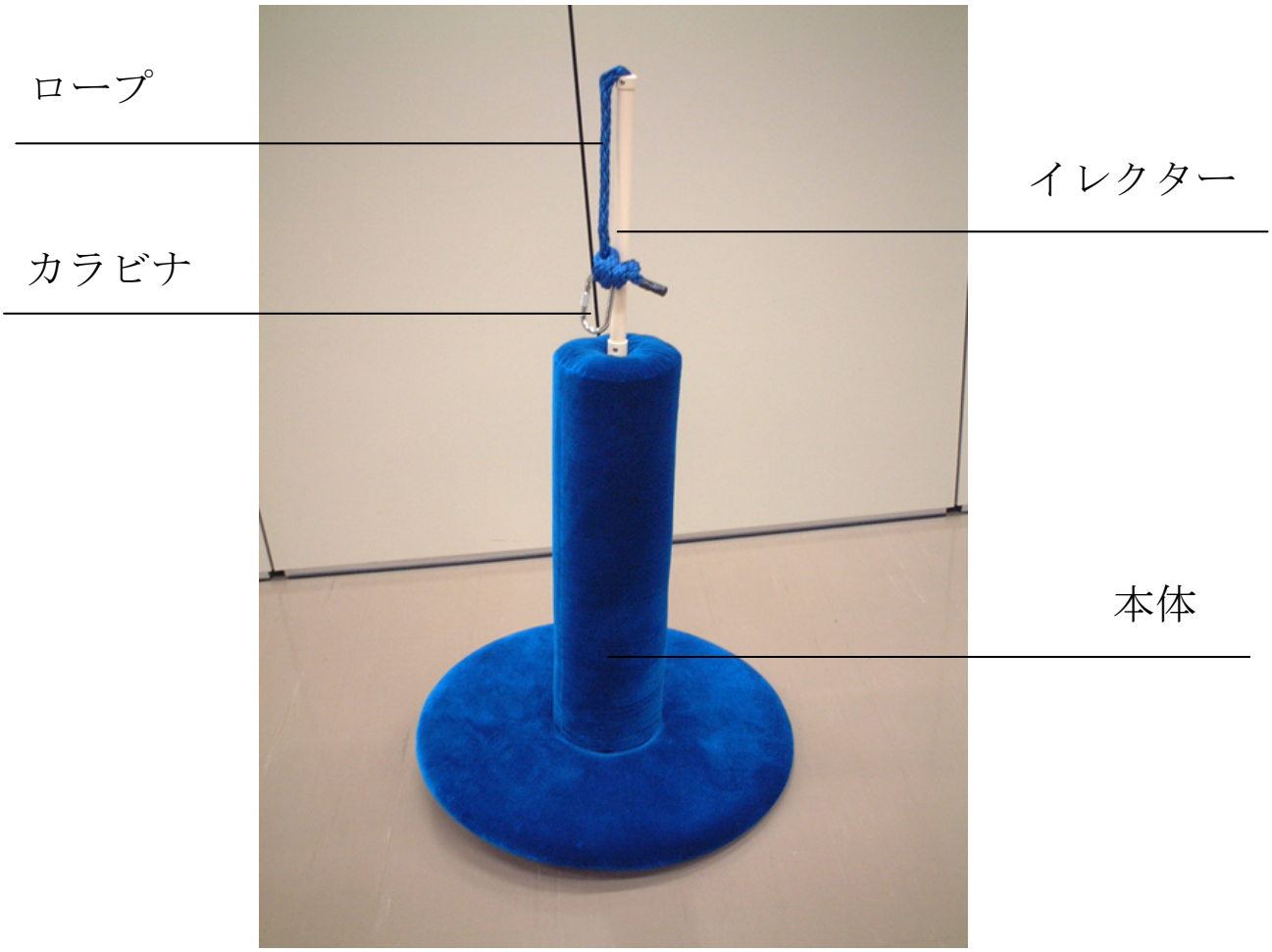
製品名	構成部品	材質	仕様
フレキサースイングⅠ	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	本体（カバー）	アクリル100%	ウレタンフォーム300mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－5. 構成部品と各部の名称（フレキサースイングⅡ）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



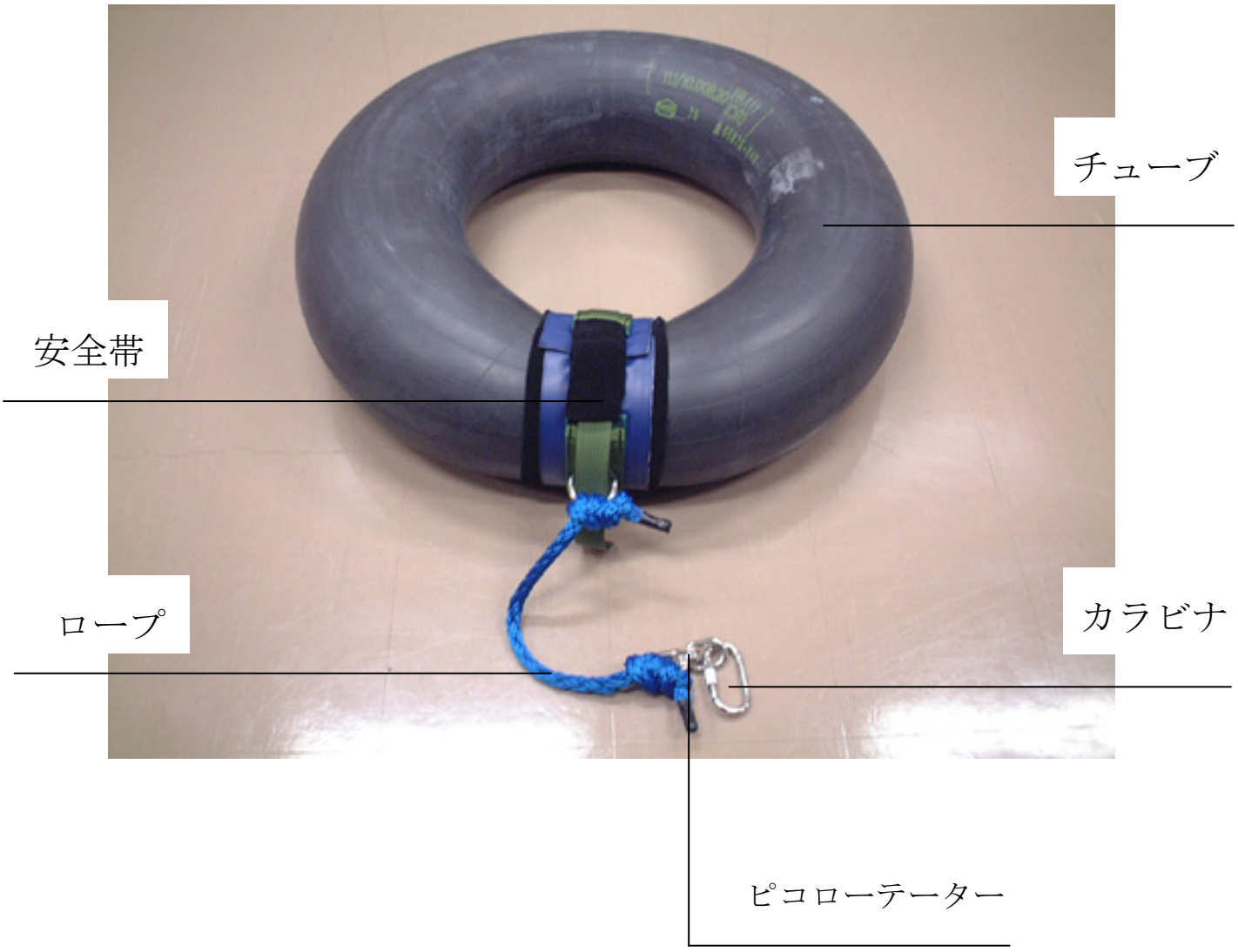
製品名	構成部品	材質	仕様
フレキサースイングⅡ	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	イレクター	外側プラスチック、内側スチール	直径28mm
	本体（カバー）	アクリル100%	ウレタンフォーム220mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－6. 構成部品と各部の名称（チューブスイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



製品名	構成部品	材質	仕様
チューブスイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	ピコローテーター	ステンレス	全長115mm
	チューブ	合成ゴム	外径1100mm
	安全帯	ナイロン	全長1200mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－7. 構成部品と各部の名称（ハンモックA・B）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

製品名	構成部品	材質	仕様
ハンモックA・B	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	クレモナ	カラビナ付き
	本体ネット	クレモナ	全長1800mm、全幅900mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－8. 構成部品と各部の名称（オーシャンスイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

製品名	構成部品	材質	仕様
オーシャンスイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	本体カバー	アクリル100%	チップスポンジ t＝20mm
	丸棒	ラミン直径30mm	全長450mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－9. 構成部品と各部の名称（ロングスイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

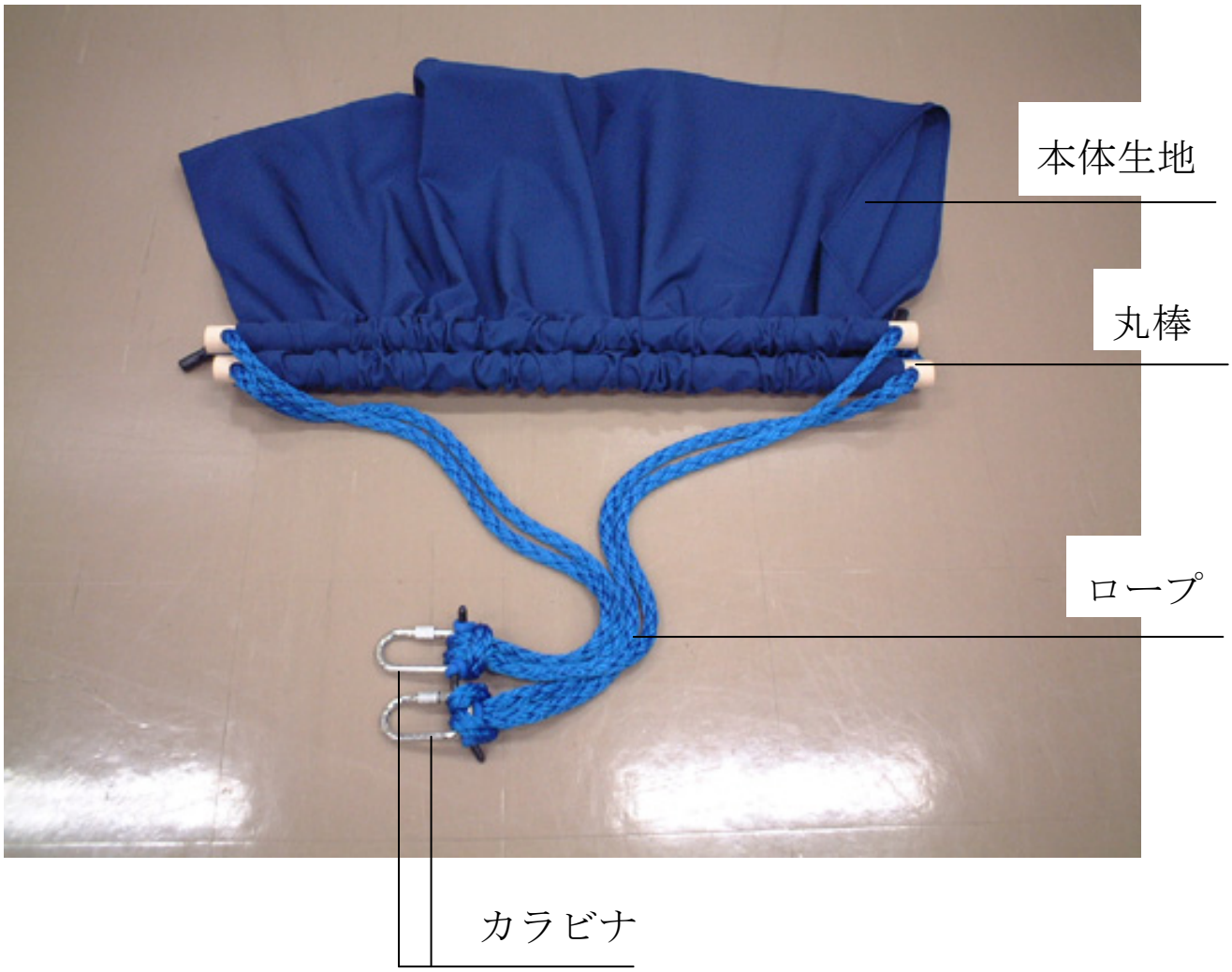
製品名	構成部品	材質	仕様
ロングスイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	本体カバー	アクリル100%	チップスポンジ t＝20mm
	丸棒	ラミン直径30mm	全長320mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－10. 構成部品と各部の名称（ポケットスイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



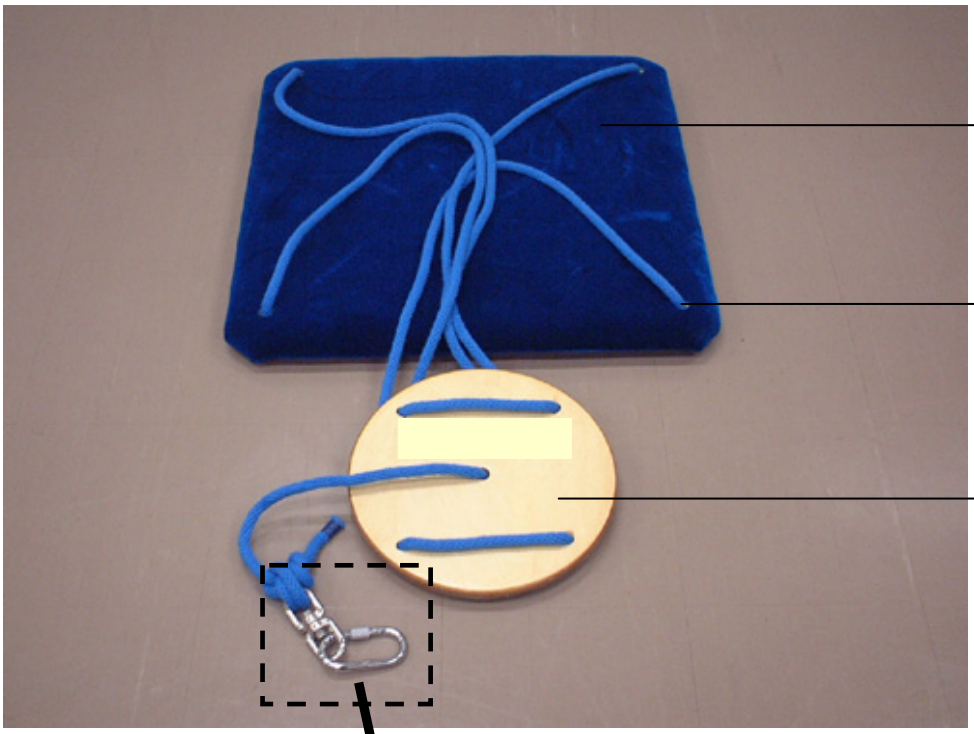
製品名	構成部品	材質	仕様
ポケットスイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	本体生地	ポリエステル100%	全長1200mm、全幅900mm
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	丸棒	ブナ直径35mm	全長900mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－11. 構成部品と各部の名称（プラットホームスイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



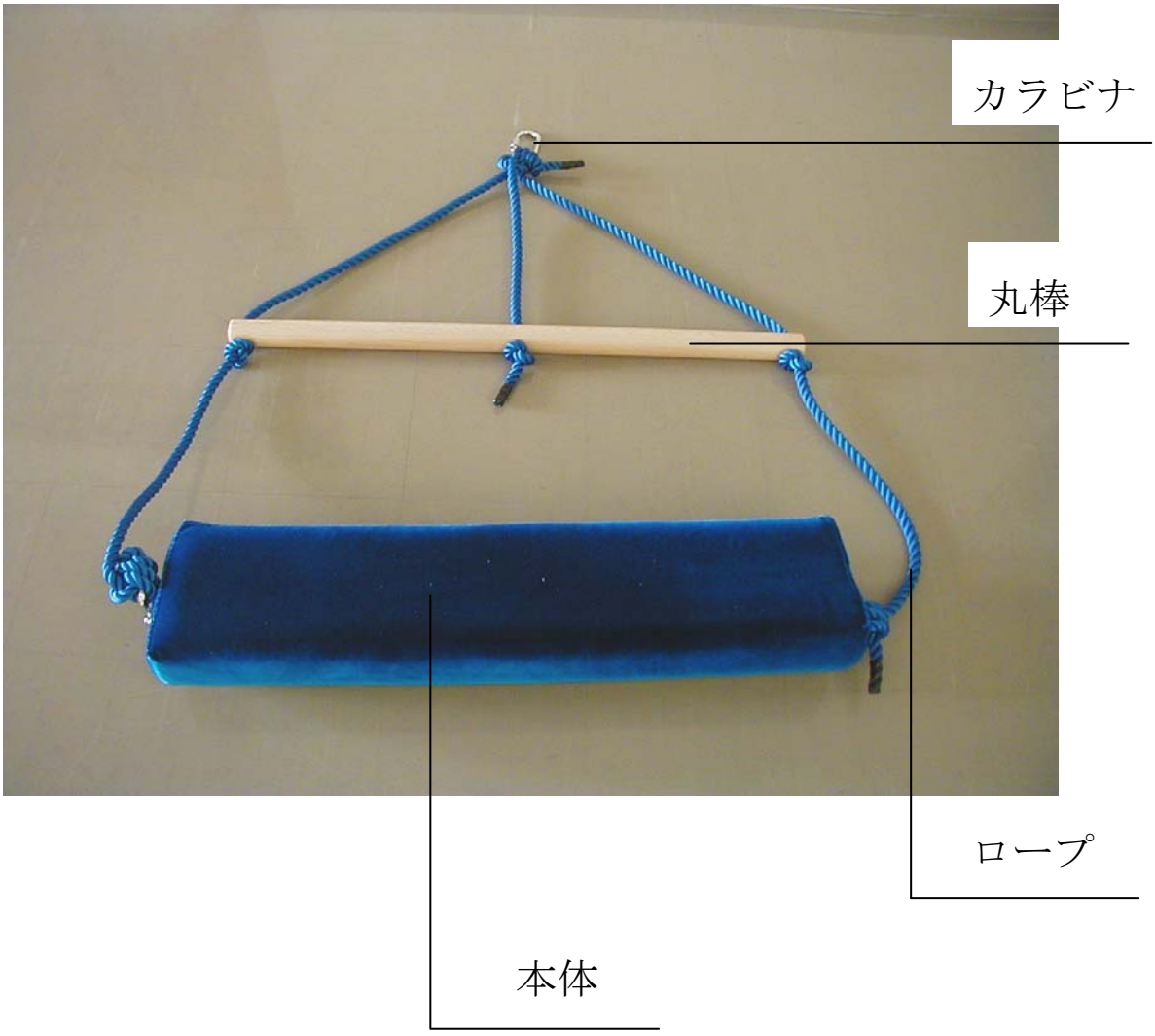
製品名	構成部品	材質	仕様
プラットホームスイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	ピコローテーター	ステンレス	全長115mm
	円盤	両シナ合板	直径355mm　t＝20mm
	本体（カバー）	アクリル100%	チップスポンジ　t＝20mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－12. 構成部品と各部の名称（ボルスターミニ）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



製品名	構成部品	材質	仕様
ボルスターミニ	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	本体カバー	アクリル100%	チップスポンジ t＝20mm ソフラン t＝10mm
	丸棒	ブナ直径50mm	全長900mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－13. 構成部品と各部の名称（空中シーソー）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

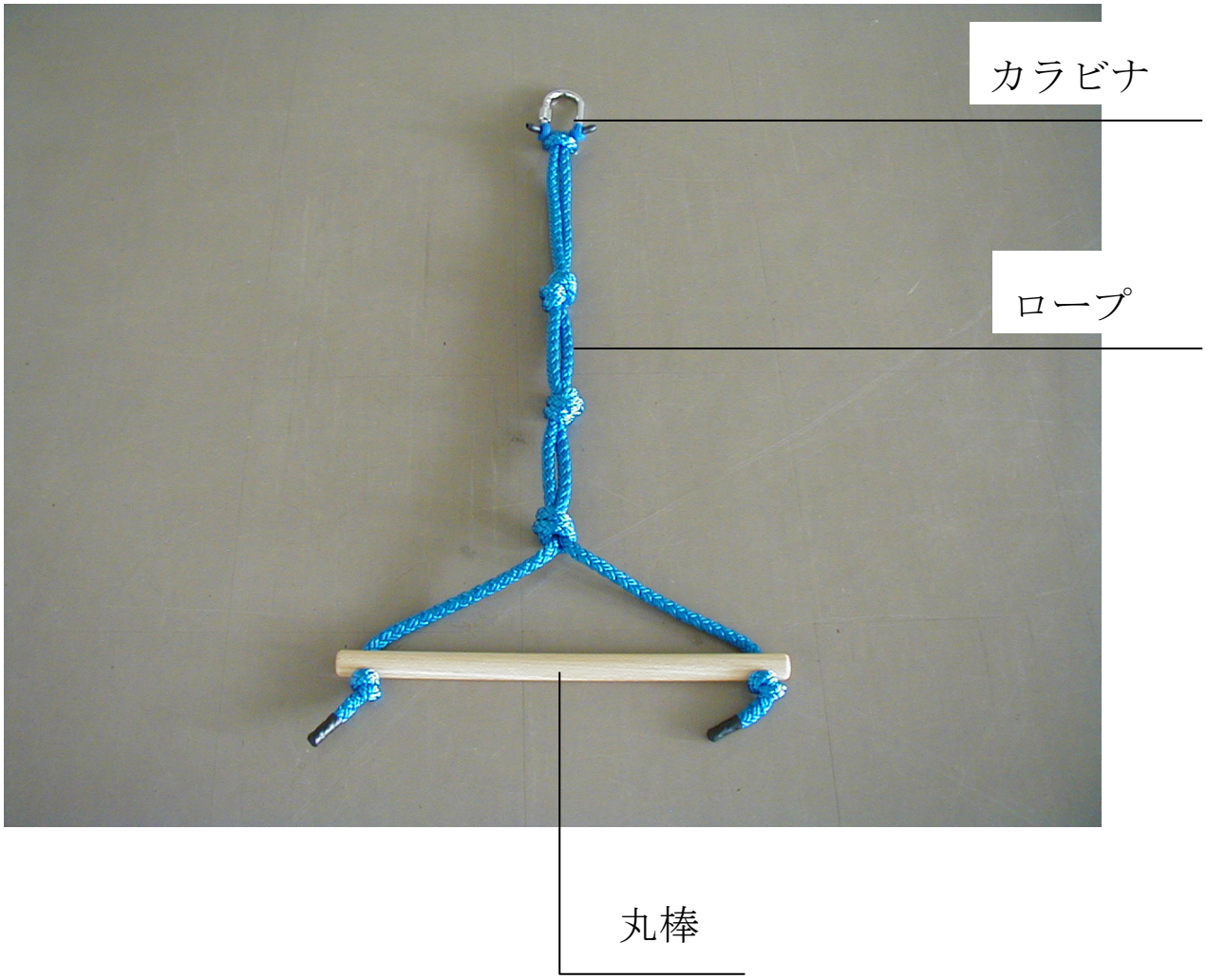
製品名	構成部品	材質	仕様
空中ブランコ	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	本体フレーム	ステンレス	アイナット付き
	手・足ループ	ビニールレザー	クッション付き

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－14. 構成部品と各部の名称（モンキースイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



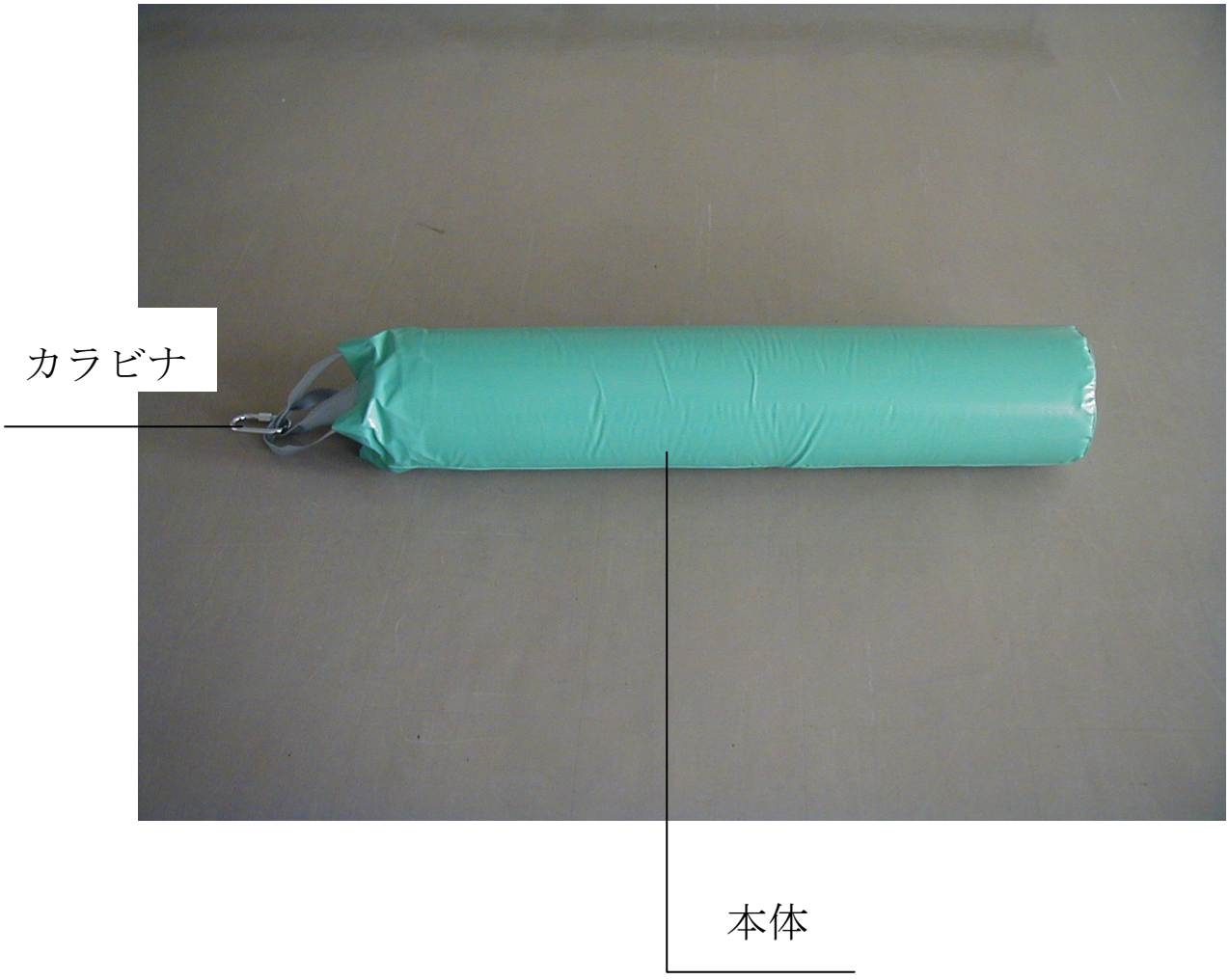
製品名	構成部品	材質	仕様
モンキースイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	クレモナ直径9mm	カラビナ付き
	丸棒	ラミン直径30mm	全長450mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－15. 構成部品と各部の名称（バースイング）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



製品名	構成部品	材質	仕様
バースイング	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	本体生地	ターポリン	ウレタンフォーム

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－16. 構成部品と各部の名称（ラダーウォール）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。

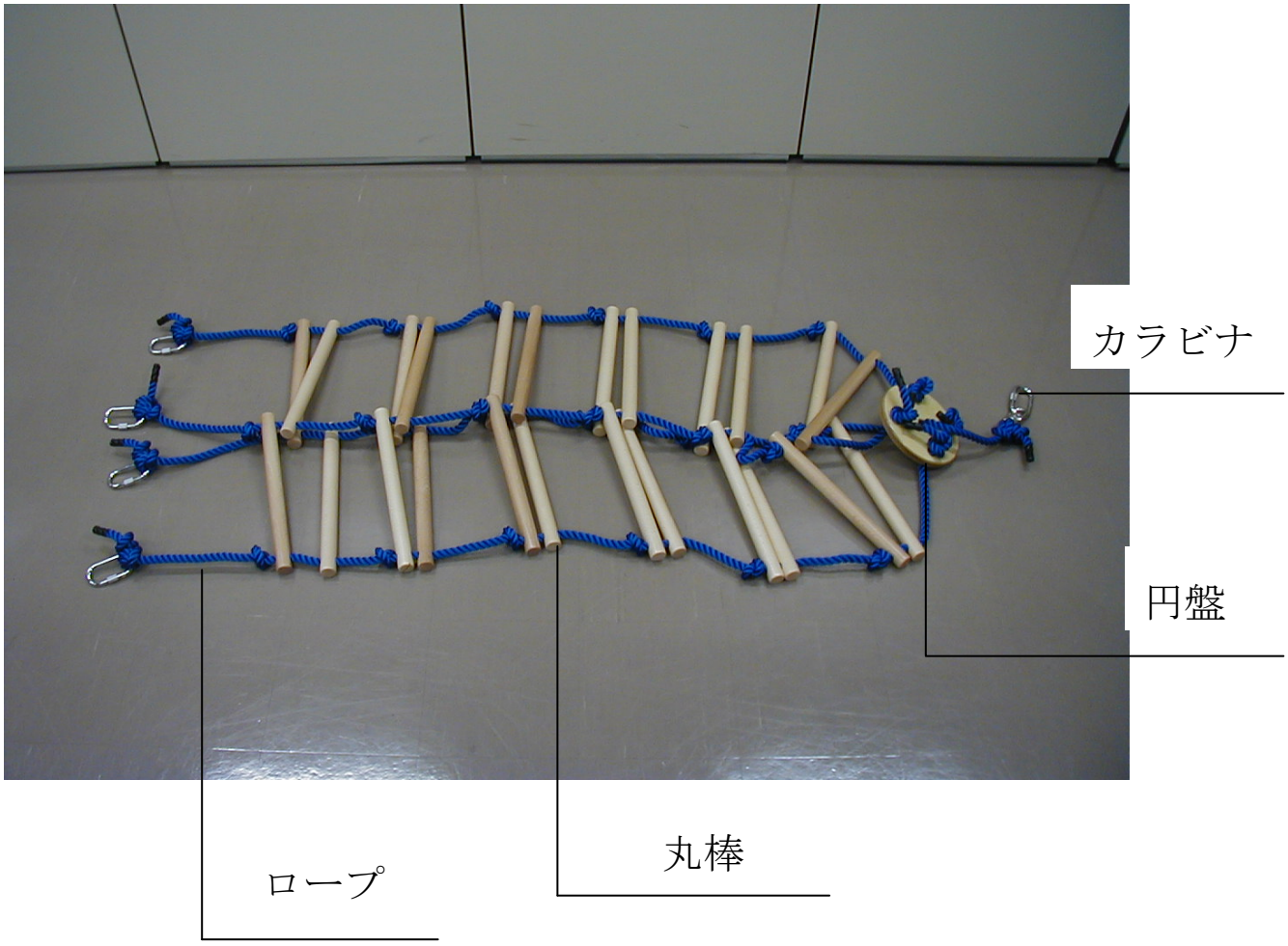
製品名	構成部品	材質	仕様
ラダーウォール	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	丸棒	ブナ直径35mm ブナ直径50mm	全長420mm 全長1200mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－17. 構成部品と各部の名称（タワーラダー）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



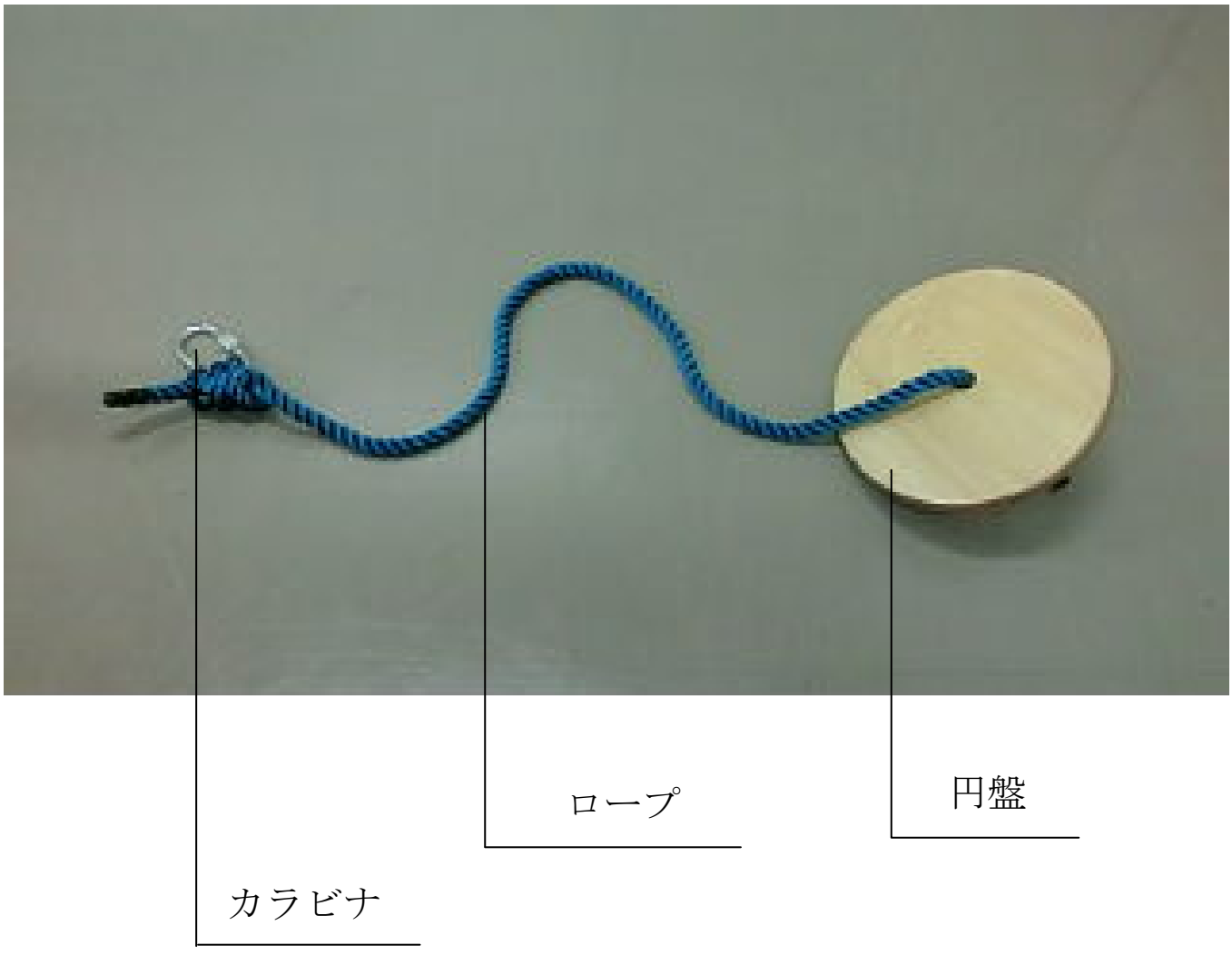
製品名	構成部品	材質	仕様
タワーラダー	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	円盤	両シナ合板	直径220mm、t＝20mm
	丸棒	ブナ直径35mm	全長420mm

耐荷重：７０ｋｇ

3. 各部の名称と仕様

3－18. 構成部品と各部の名称（円盤ブランコ20cm・30cm）

本製品は次のような部品で構成されています。付属品に不足等はないか点検してください。



製品名	構成部品	材質	仕様
円盤ブランコ	カラビナ	スチール	クロームメッキ
	ロープ	テトロン直径16mm	カラビナ付き
	円盤（20cm）	両シナ合板	直径200mm、t＝20mm
	円盤（30cm）	両シナ合板	直径300mm、t＝20mm

耐荷重：７０ｋｇ

4. 設置方法

4－1. 設置する前に

設置場所を確認してください。

⚠警告	本製品を使用する場合は周りに人や物が無いことを確認してください。不意に身体にあたったり、転倒したり等の事故などにつながる恐れがあります。
⚠警告	各種の部品が確実に取り付けてあることを確認してください。取付けが不十分な場合、使用中に金具などが外れて事故などにつながる恐れがあります。
⚠注意	本製品に鋭利な物を当てないでください。カバーが破れて、事故につながる恐れがあります。
⚠注意	常温の範囲でご使用ください。常温以外で使用すると、変形や破損を生じる恐れがあります。
⚠注意	直射日光の当たる場所や炎天下の車内に長時間放置したり、熱器具（ストーブなど）の近くで使用しないでください。熱により変色や変形する恐れがあります。変形した製品は使用しないでください。
⚠注意	本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。

■チェック項目

□十分に使用に耐えうる強度がある場所に本製品が取り付けられているか。
□マットが敷いてあるか。
□カラビナや高さ調整金具に破損や損傷はないか。
□ロープの結び目にゆるみはないか。
□ロープに損傷や裂け等はないか。
□付属品が取付けられているか。

4－2. 製品の移動

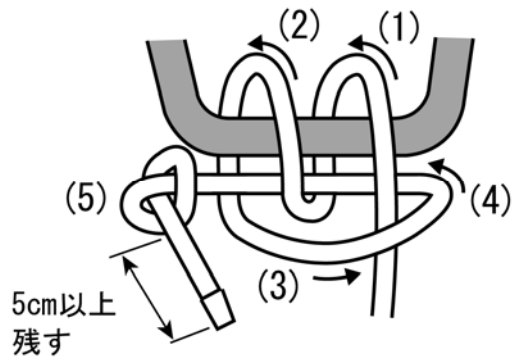
設置場所へ製品を移動させてください。

⚠注意	本製品の上げ下ろしや移動の際に足や手をはさまないように注意してください。
⚠注意	本体を持ち上げる際は必ず2名以上で行ってください。

4－3.

ロープを施設の天井フックに下記の方法で取り付ける

❶



ロープの結び方

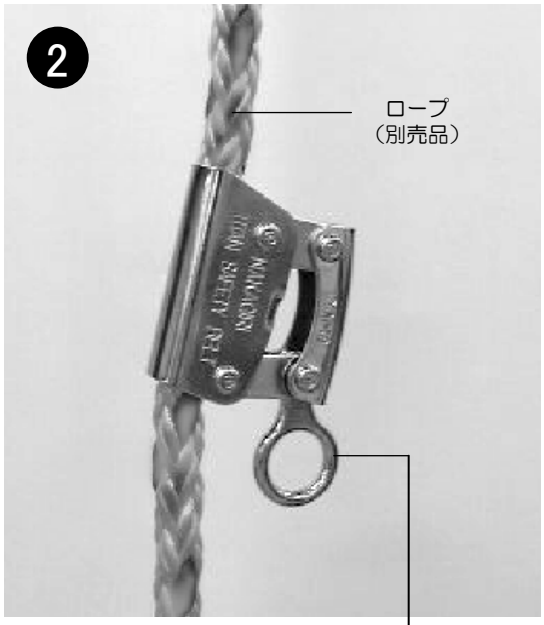
この結び方は金具をしっかり締め付ける事が出来ます。ロープの一方を金具に１回（1）、２回（2）と巻き付け ２ つのループの正面に持ってきて（3）、そのループの中に通す（4）。さらに念のためロープの先端を一つ結びしておく（5）と強く結ぶ事が出来ます。外す際は（3）の部分を引っ張りおろすと、楽にゆるめることが出来ます。

警告 上記以外の方法でロープを取り付けないでください。上記以外の方法でロープを取り付けると使用中に結び目がほどけたりロープがすり切れて破損し、落下する恐れがあります。

警告 ロープは、ロープと接する面が曲面の部分に取り付けてください。かどばったものなどに取り付けると使用中にロープがすり切れて破損し、落下する恐れがあります。

警告 ロープを取り付ける場所は、天井の梁やスイングサポートフレーム（別売品）など、十分に強度のある場所を選んでください。

❷



高さ調節金具については、写真のようにフックが下になるように、ロープ（別売品）に通し固定してください。

❸

２名以上で本体を持ち上げ、カラビナを高さ調整金具（別売品）に取り付けます。

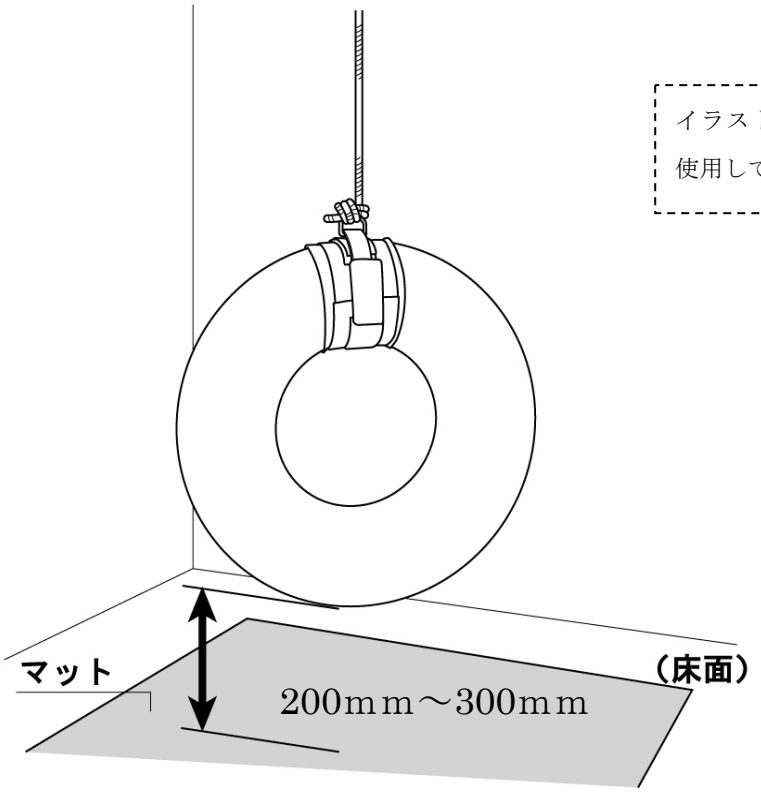
警告 上記以外の方法で取り付けないでください。上記以外の方法で取り付けると使用中に結び目がほどけたりロープがすり切れて破損し、落下する恐れがあります。

警告 本体を持ち上げる際は必ず2名以上で行ってください。

4－4. 本製品の真下にマットやスポンジを敷く

警告　本製品の底面が床から 200mm～300mmになるような高さに取り付けてください。200mm未満の場合、使用者が本体と床との間にはさまれる恐れがあります。

警告　転落時のけがを防止するため、使用時は本製品の真下に必ずマットを敷いてください。



イラストはチューブスイングを使用しています。

5. 設置後の点検

注意　設置後の点検は使用前に操作者または本製品管理者が必ず行ってください。また、設置後の点検を行っていない製品は使用しないでください。

注意　保守点検の結果、異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、販売店に修理交換をご相談ください。

■チェック項目

□十分に使用に耐えうる強度がある場所に本製品が取り付けられているか。
□マットが敷いてあるか。
□カラビナや高さ調整金具に破損や損傷はないか。
□ロープの結び目にゆるみはないか。
□ロープに損傷や裂け等はないか。
□付属品が取付けられているか。

6. 使用方法

6－1. 本製品を使用する前に

警告 本製品を使用する場合は必ず医師や作業療法士・理学療法士などの専門家の指導のもとで行ってください。また、使用中は必ず、作業療法士などのリハビリテーション関連スタッフが付き添ってください。

警告 本製品を使用する場合は周りに人や物が無いことを確認してください。不意に身体にあたったり、転倒したり等の事故などにつながる恐れがあります。

警告 本製品は絶対に分解しないでください。使用中に外れて事故などにつながる恐れがあります。

警告 各種の部品が確実に取り付けてあることを確認してください。取付けが不十分な場合、使用中に金具などが外れて事故などにつながる恐れがあります。

警告 本製品が揺れているときは、操作者以外近づかないでください。不意に身体にあたり事故などにつながる恐れがあります。

警告 本製品を使用する場合は、使用方法や取扱注意事項などがご理解いただけるまでご使用にならないでください。

警告 本製品を修理改造しないでください。破損などが生じた場合は必ず販売店へ修理交換をご相談ください。

警告 本製品に鋭利な物を当てないでください。カバーが破れて、事故につながる恐れがあります。

警告 常温の範囲でご使用ください。常温以外で使用すると、変形や破損を生じる恐れがあります。

警告 直射日光の当たる場所や炎天下の車内に長時間放置したり、熱器具（ストーブなど）の近くで使用しないでください。熱により、変色や変形する恐れがあります。変形した製品は使用しないでください。

警告 保守点検は使用前に操作者または本製品管理者が必ず行ってください。また、保守点検を行っていない製品は使用しないでください。

警告 保守点検の結果、異常を発見した場合は直ちに使用を中止し販売店に修理交換をご相談ください。

警告 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。

警告 転落時のけがを防止するため、使用時は本製品の真下に必ずマットを敷いてください。

警告 本製品の耐荷重は「3. 各部の名称と仕様」の項目に記載の各製品ごとの耐荷重に従い、製品を使用する方の総荷重が各製品ごとの耐荷重以下になる範囲でご使用ください。それ以上の荷重で使用すると事故等につながる恐れがあります。

6. 使用方法

6－2. 各製品の使用例

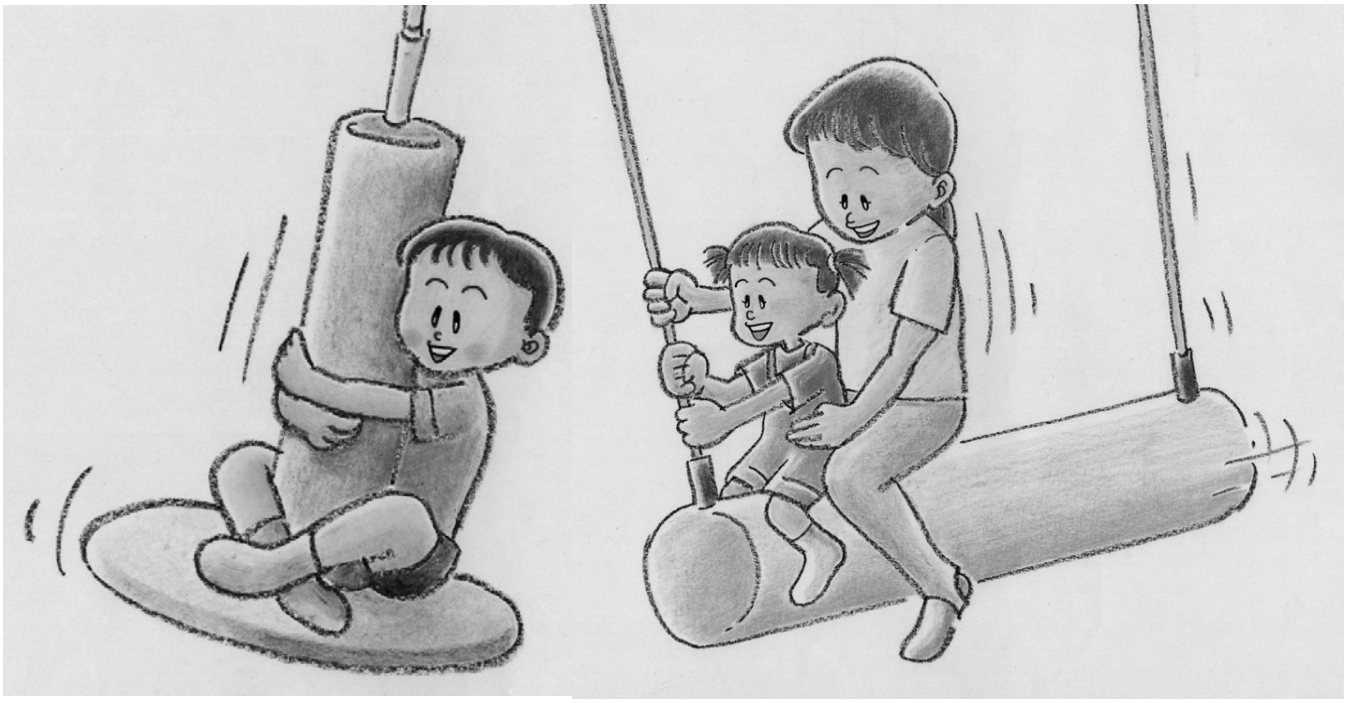
警告 本製品を使用する場合は必ず医師・理学療法士・作業療法士・義肢装具士・医療ソーシャルワーカー・言語聴覚士などの専門家のもとで行ってください。また、使用中は必ず作業療法士などのリハビリテーション関連スタッフが付き添ってください。

警告 転落時のけがを防止するため、使用時は本製品の真下に必ずマットを敷いてください。

警告 本製品の耐荷重は「3. 各部の名称と仕様」の項目に記載の各製品ごとの耐荷重に従い、製品を使用する方の総荷重が各製品ごとの耐荷重以下になる範囲でご使用ください。それ以上の荷重で使用すると事故等につながる恐れがあります。

警告 本製品の底面が床から 200mm～300mmになるような高さに取り付けてください。200mm未満の場合、使用者が本体と床との間にはさまれる恐れがあります。

警告 本製品がゆれている範囲内にいる時はゆり戻しにご注意ください。不意に身体にあたり事故等につながる恐れがあります。



7. 日常の保守点検

下記の日常点検を行ってください。また、保守点検を行っていない場合は使用しないでください。

⚠注意	保守点検は使用前に操作者または本製品管理者が必ず行ってください。また、保守点検を行っていない製品は使用しないでください。
⚠注意	保守点検の結果、異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、販売店に修理交換をご相談ください。

■チェック項目

□十分に使用に耐えうる強度がある場所に本製品が取り付けられているか。
□マットが敷いてあるか。
□カラビナや高さ調整金具に破損や損傷はないか。
□ロープの結び目にゆるみはないか。
□ロープに損傷や裂け等はないか。
□付属品が取り付けられているか。

8. お手入れの方法

7－1. 本体カバー

●ほこりなどの汚れは、ブラシなどで軽くブラッシングしてください。
●日常のお手入れは、乾いたやらかい布でから拭きしてください。
●汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、硬くしぼった布で洗剤が残らないように
拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。
●シンナーやアルコール系の溶剤は、絶対に使用しないでください。
●飲み物をこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。そのまま放置しますと汚れがとれなくなります。

7－2. 金属部分・チューブ・イレクターパイプ

●日常のお手入れは、乾いたやらかい布でから拭きしてください。
●汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取り、硬くしぼった布で洗剤が残らないように
拭き取った後、柔らかい布で乾拭きしてください。

9. 保管方法

●常温の範囲で保管してください。常温以外で保管すると変形や破損を生じる恐れがあります。
●湿気の少ない、風通しのよい場所に保管してください。
●本製品の上に重いものをのせないでください。製品が変形または破損する恐れがあります。
●本書は常に製品とともに手元に保管し紛失しないようにしてください。
●本書を紛失または損傷した場合は速やかに弊社までご連絡ください。

10. 修理について

●無断で修理・部品交換・改造などは絶対に行わないでください。
●本製品の修理・部品交換・改造などが必要と思われる場合は販売店にご相談ください。

11. 廃棄方法

●本製品の材質は、「3. 各部の名称と仕様」のページを参照ください。

●廃棄の際は各自治体の指示に従ってください。

12. アフターサービスについて

お客さまに安心・安全に感覚統合療法を行っていただけるよう、保証延長と定期点検をパックにしたお得なメニュー「安心パック」をご用意いたしました。専門技術を持ったテクニカルスタッフが訪問点検することにより、お使いの器具を安心サポートいたします。ぜひ、ご利用ください。

●保証期間の延長と定期点検をパック 安心パック

パック内容

❶通常1年の保証期間を2年延長して3年になります。
❷ご購入後、弊社テクニカルスタッフが24ヶ月点検、36ヶ月点検にお伺いたします。
点検時に交換が必要と分かった保証対象部品は、無償にて交換いたします。

実施月	12ヶ月目	24ヶ月目	36ヶ月目
標準コース	1年保証		
安心パック	1年保証（通常）	保証期間が3年に延長	
		定期点検	定期点検

対象商品

安心パック がついている感覚統合器具が安心パックの対象となります。
※随時サービスを拡充して参ります。最新の情報は弊社ホームページにてご確認ください。
http://www.p-supply.co.jp/

保証対象部品

保証期間内は下記内容に関して部品を無償交換いたします。

- 生地の磨り減りや破れによる生地交換
- 芯材等部品の破損による部品交換
- タイヤチューブの摩耗による交換

※お預かり期間は代替え品をご用意いたします。

保証外

下記部品は消耗品につき、部品交換には費用をご負担いただきます。
・ロープ　・カラビナ　・フロッグスイング、スペースホッパーのゴム　・遊び台／飛び石の足ゴム
・スイングサポートフレームの足ゴム　・スクーターボードの車輪

専門テクニカルスタッフによる安心点検
弊社の専門教育を受けたスタッフが自身を持って点検・整備を致します。

明瞭な料金プラン
保証期間延長と定期点検をパックにしたサービスです。

点検時期もお任せください
弊社より点検のご案内を致します。お客様が点検時期をお忘れになられても安心して点検を受けて頂けます。

13. 保証書

保 証 書

本製品は品質管理・検査のもとに皆様にお届けしておりますが、万一故障した場合には保証規定に基づき無料修理いたします。その際は販売店までご連絡ください。その際、本書が必要になりますので、大切に保管してください。

品　名		
ご購入年月日		
お客様名		
ご住所		
電話番号		
販売店		
保証期間	□　1年保証	□　3年保証（安心パック）

（1）ご購入年月日、販売店の欄に記入のない場合は無効となります。
必ず記入の有無をご確認ください。ご記入のない場合は、直ちに販売店にお申し出てください。

（2）本書は再発行はしませんので、大切に保管してください。

（3）この保証書は、本書および保証規定に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するので、この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

（4）保証期間が過ぎた後の修理などについてご不明の場合は、販売店までお問合せください。

※保証規程は裏面をご覧ください。

保証規定

⑴保証期間はご購入の日から 1 年間です。保証期間内に発生した故障につきましては
無料修理いたします。

⑵保証の対象となる部分はこの製品一式です。ただし、本製品を取り付けた建物への
影響や、布地・張地の劣化による故障・損傷や鋭利な物による破損、裂傷は除きます。
消耗品についても除きます。（カラビナ・高さ調整金具・ロープ等）

⑶無料修理には保証書の提出を要します。

⑷次の場合には保証できませんが、特にご希望の方には実費にて修理致します。
その際、出張・配送費用をいただく場合があります。

① 保証書を紛失された場合
② 誤ったご使用方法による故障・損傷
③ 火災、地震等の天災地変による故障・損傷
④ 保証書にご購入日、お客様名の記入のない場合、または不当変更を加えられた場合
⑤ ご購入後の輸送・移動・落下等による故障・損傷

⑸ご相談窓口は販売店にて承ります。

⑹転居･引越し･譲渡を行った場合は新しいご住所と電話番号を販売店までご連絡ください。

⑺その他

①本書は日本国内においてのみ有効です。
②本書の再発行はいたしません。
③他人への譲渡を行った場合は無効となります。

パシフィックサプライ株式会社

（販売元）

大阪営業所　〒574−0064　大阪府大東市御領１−12−１
ＴＥＬ　072（875）8011　　ＦＡＸ　072（875）8015
札幌営業所　〒980−0873　札幌市中央区南1条東6−2−12 松浦ビル1Ｆ
ＴＥＬ　011（218）5801　　ＦＡＸ　011（218）5805
仙台営業所　〒160−0022　宮城県仙台市青葉区広瀬町 3-3 ﾊｲｱｯﾄ広瀬町 102
ＴＥＬ　022（227）1820　　ＦＡＸ　022（227）1821
東京営業所　〒160−0022　東京都新宿区新宿２−３−12　グレイスビル２Ｆ
ＴＥＬ　03（3352）0757　　ＦＡＸ　03（3355）3154
名古屋営業所　〒486−0946　愛知県春日井市勝川町西３−５
ＴＥＬ　0568（34）2696　　ＦＡＸ　0568（34）2697
広島営業所　〒733−0035　広島市西区南観音７−５−13　ﾛｲﾔﾙｼｬﾄｰ中田１Ｆ
ＴＥＬ　082（293）6255　　ＦＡＸ　082（293）6299
福岡営業所　〒812−0054　福岡市東区馬出２−２−12
ＴＥＬ　092（641）8151　　ＦＡＸ　092（641）0444
http://www.p-supply.co.jp/

（販売店）

取扱説明書・施工説明書（マニュアル）の著作権は川村義肢株式会社／パシフィックサプライ株式会社に帰属しており、許可なく取扱説明書・施工説明書（マニュアル）の内容の全て、または一部を複製することはお断りいたします。

2012. 10. 改訂